

【例題】以下の問題の回答をA～Dの中から1つ選び、解答用紙に記入せよ。

西宮神社とは、兵庫県西宮市にある神社を指す。

第1問 福男選びの神事では、福男はどこからどこまでの距離を走ることによって選ばれるか？

- A．鳥居から本殿まで
B．鳥居から表大門まで
C．表大門から本殿まで
D．西宮神社の境内一周

第2問 西宮神社の建築様式は何造か？

- A．住吉造 B．春日造 C．権現造 D．大社造

第3問 2007年3月18日に、西宮神社で宮司奉仕により運行の安全を祈願する竣工奉告祭を斎行された新駅の名称はどれか？

- A．JR西宮駅 B．阪神西宮駅
C．JRさくら夙川駅 D．阪神夙川駅

第4問 西宮の土地で酒造りを最初に行ったのは何屋であったか？

- A．魚屋 B．米屋 C．樽屋 D．雑喉屋

第5問 日本酒の品質を左右する重要な成分は水である。西宮の酒にはどんな水が使われているか？

- A．海洋深層水 B．イオン水 C．宮水 D．雪解け水

第6問 現在、阪神甲子園球場のアルプススタンド内部は簡易室内練習場となっているが、室内練習場になる前は、一塁側は体育館であった。では、三塁側は何であったか？

- A．ゴミ置き場 B．温水プール C．ゲームセンター D．クリーニング屋

第7問 甲子園球場周辺では、特有の南西風が吹くことがあり「甲子園には が棲んでいる」と言われるが、 とはなにか？

- A．怪物 B．天使 C．魔物 D．獲物

第8問 右の図は十日えびすの大マグロ奉納の様子であるが、参拝者は大きなマグロに何をしているか？

- A．ウロコをはがしている B．ちょっとずつ食べている
C．お賽銭を貼り付けている D．ハンコを押している



【解説】

文章問題（第1問～第7問）

第1問 解答：C

毎年十日えびすでは、午前6時 表大門の開門と同時に、本殿を目指して参加者が一斉に駆け出し、競い合います。

第2問 解答：B

今でも立派な三連春日造の本殿が存在していますが、実は復元されたものなのです。昭和20年に戦火に遭い、昭和36年にもとのまま復元されました。

第3問 解答：C

2007年春、西宮神社から北西に約450メートルの神楽町にJR「さくら夙川駅」が竣工されました。これまでのJR最寄り駅「西宮駅」よりも500mほど神社に近いです。3月18日に、運行の安全を祈願する竣工奉告祭が行われました。

第4問 解答：D

「雑喉屋」という伊丹から西宮に移り住んでいた商人がおり、寛永年間に酒造りを始めたのでした。これが西宮での酒造りの始まりとされています。「雑喉屋」は西宮浜で獲れる鰯を干して肥料にして、販売する商人で、資本力にもものを言わせ、酒造りに参入したそうです。

第5問 解答：C

灘酒が美味しい訳は「水」にあると言われ、その水は「宮水」という名で親しまれています。「宮水」という名の由来は、「西宮の水」が略されてのこと。宮水の歴史は古く、江戸時代末に西宮のえびす神社近くの井戸水が、酒造用水として優秀なことが確認されたことに始まります。

第6問 解答：B

三塁側の室内練習場は天井が一塁側よりやや低く、プールがあった部分の床が少し低くなっている。また、現在も三塁側室内練習場の外にはマンホールが多数設けられていることから、元がプールであったことが確認できます。

第7問 解答：C

甲子園球場付近で吹く特有の浜風(南西風)が試合を左右することがしばしばあったことから、いつからか「魔物」という表現をされています。

画像問題（第1問）

第1問 解答：C

1970年から毎年始まっている大マグロの奉納は、近くの漁業組合によって行われます。毎年、非常にたくさんの方が、願をかけて小銭をマグロに貼り付けて参拝します。終了後は解体され、関係者が美味しくいただきます。